

2008 年度

科目名 文献講読Ⅱ	対象学科・学年 文学部文財2回生	担当者 広岡 公夫
授業テーマ 自然科学的手法による考古試料の研究と英語読解力の向上		
授業の概要と目標 種々の自然科学的年代測定法に関する英文テキストを読み、英語の読解力を養うとともに、年代測定の原理や測定試料の取り扱いに際して注意すべき事項を理解する。		
評価方法 出席率と毎時間の洋書の輪読に対する準備、理解度と読解力を基に判断する。		
テキスト Physics and Archaeology (物理学と考古学)	著者 M. J. Aitken	出版社 Clarendon Press, (Oxford)
参考書 考古学のための年代測定入門 文化財科学の事典	著者 長友恒人 編 馬淵久夫ほか 編	出版社 古今書院 朝倉書店
授業スケジュール・内容 Dating (年代測定) 1～3. Introduction (はじめに) 4～9. Radiocarbon dating (放射性炭素年代測定法) 10～12. Thermoluminescent dating (熱ルミネッセンス年代測定法) 13～15. Archaeomagnetism (考古地磁気学)		